

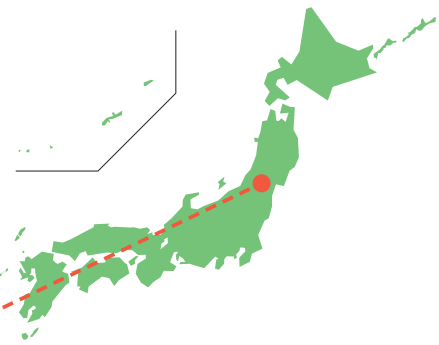
写真で見る

都市の変遷

今と昔の風景

地域の発展や変化にあわせて
移り変わってきたまちの姿。
今と昔を写真とともに振り返ります。

てんどう
天童市 (山形県)



令和
5年
(2023年)



子育てしやすい環境に
市街化された芳賀地区



都市計画課
都市再生係 主査
さいとうしんや
齋藤真也さん

人間将棋発祥の地を望む市街地を整備

将棋駒の生産量日本一の天童市では、市制施行前年の昭和32年に市内初の土地
区画整理事業に着手して以降、市施行、組合施行、合わせて19地区694haで事業が
実施されました。

写真は、19番目に施行された芳賀土地区画整理事業による街の移り変わりです。
人間将棋発祥の地「舞鶴山」を望む田園地帯に、子育て支援施設や大型商業施設、JR
奥羽本線の新駅天童南駅が整備され、利便性の高い新たな住宅地が形成されました。



平成
17年
(2005年)

舞鶴山の南西に広がる
事業前の田園風景